

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年 2月18日 (第11号)
「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

「教員養成コンソーシアム四国」のホームページが開設されました

「教員養成コンソーシアム四国」のホームページができあがり、徳島文理大学、高松大学、四国学院大学のホームページ上に掲載されました。「教員養成コンソーシアム四国」の目的、事業の概要、運営部会の取り組み内容などが掲載されております。連携各大学のホームページからご覧ください。



「小学校における外国語活動に関する研修会」が開かれました

2月16日(火)に、徳島文理大学徳島キャンパスで「小学校における外国語活動に関する研修会」が、松山大学人文学部英語英米文学科教授の金森強先生をお迎えして開催されました。小学校教員をめざす学生の皆さん、教職員の皆さん、連携大学の教職員の皆さんが57名参加をして、「小学校における外国語活動の理論と実際」というテーマで熱心に研修が行われました。

金森先生からは、なぜ小学校から外国語活動(英語活動)に取り組むのか、小学校ではどのような内容で行うのか、小学校の外国語活動(英語活動)ではどんなことが重要なのか、授業ではどんなことができるのか、指導する先生が気をつけなければならないことは何か等、小学校で外国語活動(英語活動)に取り組むための課題や疑問について、一つ一つ活動事例などを紹介しながら丁寧に教えていただきました。時折、コミュニケーションを行うためのゲームなどの活動を交えながら、外国語活動(英語活動)の時間の幅広い取り組みの可能性を示していただきました。

「小学校での外国語活動は、外国語を用いて**コミュニケーションを図る楽しさ**を体験すること。『害酷誤狂育』とならないように。」「『言葉の教育』としての視点を失わないように。」「教科を教えるのではなく、人を育てる。」「英語を教えるのではなく、コミュニケーションの楽しさ大切さに触れさせる。」「相手の思いを受け止め、自分の思いを伝える。」等、たくさんの示唆に富むお話をいただき、あっという間に2時間が過ぎていきました。

最後に参加された学生の方の感想を紹介します。

- ◆「英語になるとテンションが高くなってしまったり、英語で質問するだけになってしまったりすることが多い。しかし、英語も日本語も同じ言語である。言語として大切な気持ちを相手に伝える、聴くなどのコミュニケーション力を育てていけるようにしたい。」
- ◆「外国語活動にかぎらず、授業の本来あるべき姿というものを考えることが出来、本当によかった。」



徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

TEL 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp